

令和7年度事業計画について

平成29年に改正された「文化芸術基本法」では、文化芸術の意義と価値を尊重しつつも、文化芸術そのものだけではなく、観光やまちづくり、国際交流、福祉、教育などと連携し、文化芸術により生み出されるさまざまな価値を活用することにより、心豊かな国民生活及び活力ある社会の実現に貢献することを目的としている。また、神戸市においては、「神戸2025ビジョン」やその具体的施策として、市の文化芸術施策が目指す姿や基本的な方向性を示す指針となる「神戸市文化芸術推進ビジョン」が策定されている。

当財団でも、これらのビジョン等を踏まえ、令和4年度から令和8年度を計画年度として策定した「中期経営計画2026」に基づいて、神戸市民の文化の活動の振興に資する事業を行っていく。

令和7年度には、4年に1度開催される「第11回神戸国際フルートコンクール」を核とした「KOBE国際音楽祭2025」を実施し、世界的アーティストや神戸出身または在住の音楽家を迎えてのコンサート等、国際色豊かで質の高い文化芸術を神戸から発信する。さらに、3年間にわたる神戸文化ホール開館50周年記念事業のラストイヤーを飾るにふさわしく、「人間讃歌」をテーマにした記念事業を実施する。また、新開地アートひろばや各区文化センターの管理運営を通して、子どもをはじめとするあらゆる世代の人々の交流や地域活性化及び文化芸術振興に資する事業を行っていく。

【主な事業内容】

（１）KOBE 国際音楽祭 2025



「第11回神戸国際フルートコンクール」を核とした音楽祭を、7月12日から9月14日の間に神戸市・日本フルート協会と共に開催する。世界的なアーティスト、新進気鋭の注目の奏者、地元神戸の演奏家、そして神戸国際フルートコンクールに出場するフルーティスト、地元の中高生や音楽団体なども参加する。公立・民間の枠を超えた神戸中の劇場、街中など神戸のいたるところで、約100の公演を予定する大規模な音楽祭となる。また、さまざまな立場、状況の方々が音楽にアクセスできるよう、多様なイベントも企画されている。当財団では、世界的な奏者や日本を代表する奏者、気鋭のアーティストによる質の高い公演企画や、社会包摂企画、神戸国際フルートコンクールに関連する企画(審査員による公演や出場者によるアウトリーチ)を実施する。

<エマニュエル・パユ プロデュース KOBE 国際音楽祭 2025 オープニング・コンサート>

世界の音色が集う神戸オリジナルのプロジェクトで、音楽祭は幕を開ける。神戸国際フルートコンクール第2回の優勝者で、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席フルート奏者であり、世界トップクラスのソリストとしての人気を誇るエマニュエル・パユを迎える。共演は神戸市室内管弦楽団。指揮者のアンドレアス・オッテンザマーは、ベルリン・フィルの首席クラリネット奏者から指揮者に転身した逸材であり、パユの指名により登場する。これまでのコンクール日本人入賞者の演奏を紹介するコーナーを設けるなど、パユ自身の神戸国際フルートコンクールへの想いと心づくしが光る企画。（7月12日開催）



（2）第11回神戸国際フルートコンクール

令和6年度に応募を受け付け、41の国と地域から357名の申し込みがあった。その中から予備審査を通過した40名の若き才能溢れる出場者が神戸文化ホールに集う。357名の応募はこれまで40年の歴史の中で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でフルオンライン開催となった第10回大会に次ぐ過去2番目の応募数、現地開催大会の中では過去最多であった。

コンクールは8月29日から9月7日の間、神戸文化ホールで開催される。事業運営には、大学生のインターンシップ参加も予定している。



(3) 神戸文化ホール開館50周年記念事業

神戸文化ホールは昭和48年10月に開館し、令和5年に開館50周年という大きな節目の年を迎え、50年間、神戸市民と共に文化創造に取り組み、発信し続けてきた。そして、これからも成長を続け、個性豊かな魅力ある神戸文化の創造に寄与すべく、令和5年度より『神戸文化ホール開館50周年記念事業』 Creating in Kobe | 神戸で創る』を3年間に渡り行っている。

神戸が生み出した芸術家・芸術作品、神戸で活躍する芸術家などの貴重な文化資産、そして市域をこえた近隣地域の芸術活動にも焦点をあて、これまで神戸文化ホールが積み重ねてきた歴史に学びそれを発展させながら、神戸で実演芸術を新たに創り出す。



【令和7年度（2025年度）テーマ 人間讃歌】

- | | |
|-------------------|---|
| 6 / 21 (土) | 「ウェルカムジャンボリー2025」 |
| 7 / 5 (土) | ダンス公演 ポスト舞踏派「魔笛」 |
| 8 / 2 (土)・3 (日) | 「めにみえない みみにしたい」 |
| 11 / 15 (土) | 〈ベートーヴェン・ダブルビル〉
合同定期演奏会「ミサ・ソレムニス」 |
| 11 / 16 (日) | 〈ベートーヴェン・ダブルビル〉
神戸市室内管弦楽団 第170回定期演奏会「第九」 |
| 2 / 14 (土)・15 (日) | 「流々転々 KOBE1942-1946」 |

<神戸文化ホール「ウェルカムジャンボリー2025」>

小さな子どもから大人まで、気軽に楽しめるバリアフリーなプログラム。0歳から入場可能な絵本コンサート（大ホール）、楽しいマルシェ（大倉山公園）、マイムと音楽によるパレードパフォーマンス（公園から大ホールホワイエ）、連携イベント（子ども本の森 神戸）など、地域の回遊性を高めるフェスティバル型の事業。



<ダンス公演 ポスト舞踏派「魔笛」>

モーツァルト『魔笛』の音楽構成を逆回転させてフィナーレの壮麗な大合唱から始まる破天荒な本作。舞踏家の笠井叡と現代日本のダンスシーン最前線で活躍する島地保武、辻本知彦、森山未来らが日本独自の進化を遂げてきた舞踏の新しい形を探るダンス公演は令和6年度の大駱駝艦に続き2年連続。



<「めにみえない みみにしたい」>

音楽や文学、ファッションなど、多様なジャンルの観客やクリエイターから支持を集める演劇作家・藤田貴大が、初めて取り組んだ、子どもから大人まで楽しむ演劇『めにみえない みみにしたい』。初演以来、全国28都市で延べ8,000人超を動員した話題作。



<ベートーヴェン・ダブルビル>

令和3年のヘンデル《メサイア》、令和5年のハイドン《天地創造》に続く鈴木秀美と両団の大型企画として、50周年記念事業としてふさわしいベートーヴェンの二大傑作《ミサ・ソレムニス》と《第九》を二日連続で披露する。ベートーヴェンは鈴木秀美が繰り返し演奏している作曲家であり、楽団・合唱団でも機会のあるごとに取り上げるコアのレパートリー。「ホール・プロ楽団・プロ合唱団」を有する神戸の特色を最大限に活用し、鈴木秀美が信頼するソリスト陣とともに大作に挑む。



<「流々転々 KOBE1942-1946」>

本作は、俳人 西東三鬼の短編集『神戸・続神戸』（新潮文庫刊）を原作として、第二次大戦下、神戸中心部の坂道トアロードに存在した国際ホテルを舞台に、そこに集う個性溢れる人々による人間ドラマ。

演出は、独自の身体表現を用いてスタイリッシュな作品を生み出す小野寺修二（カンパニーデラシネラ）。出演陣には、テレビや映画でも大活躍の鈴木浩介と、宝塚歌劇団在籍中からも唯一無二の存在感を発揮する美弥るりかを中心に、関西を拠点に活躍する若手俳優やダンサーが集結。



＜公益目的事業＞

文化ホール

1 文化ホール公演事業

(1) 事業方針

- ・3ヵ年計画による開館50周年記念事業（令和5～7年度）を中心に、市民の誇りとなるような神戸発の創造発信事業や、先進的な取り組みを行っている優れた文化施設・芸術団体等と連携した作品群を展開 【創造発信・情報事業】
- ・普及拠点として誰もが舞台芸術に触れる機会を提供するとともに、神戸の街や市民と交流する文化芸術ネットワークを形成 【普及啓発・交流事業】
- ・全国の劇場や教育機関と連携して芸術文化の次世代の担い手を育成し、神戸における創造活動の持続可能性を高めていく 【育成・支援事業】

(2) 事業内容

① 創造発信・情報事業

最終年となる神戸文化ホール開館50周年記念事業の掉尾として、プロデュース公演の新作演劇『流々転々(るるてんてん) KOBE1942-1946』を上演するほか、前年度の大駱駝艦に続く舞踏公演「ポスト舞踏派「魔笛」」を上演。また、年6回発行する情報誌「ほーるめいと」は5年ぶりとなる誌面のリニューアルを実施し、神戸文化ホールからの情報発信の強化に努める。

② 普及啓発・交流事業

障がい者や高齢者と共にダンスを創るなどインクルーシブ（社会包摂）の考え方を積極的に採用した共催事業として、大阪・関西万博のオランダ王国公式プログラムのオランダ・日本共同インテグレイテッドダンス公演「UNUM」&「Iungo」を上演する。また、「こどもコブホ2025」シリーズとして、「ウェルカムジャンボリー」、「めにみえない みみにしたい」を上演し、子ども・青少年が優れた舞台芸術に親しむ機会を提供するほか、開館翌年の1974年から続く市内小学生の招待公演「こころの劇場」（出演：劇団四季）を実施し、新たな観客を育成するとともに神戸の子どもたちの心の豊かさの涵養に貢献する。

③ 育成・支援事業

芸術文化の次世代の担い手を育成し、神戸における創造活動の持続可能性を高めるための取り組みとして、専門人材を講師に招く「アートマネジメント人材養成講座」を全3回のシリーズとして開講するとともに、神戸近郊の大学や専門職大学等の学生インターンを臨地実習として受け入れる。また、全国公立文化施設協会の舞台映像上映試行事業を誘致し、新たな観客との出会い作りに取り組むほか、映像表現に関するノウハウの蓄積などホールスタッフの機能向上にも努める。

(3) 令和7年度文化ホール事業一覧

(単位：人)

事業名		開催時期	公演数	開催場所	入場者数
創造発信・情報事業		5事業6公演1企画			5,400
	ダンス公演 ポスト舞踏派「魔笛」	7/5	1	神戸文化ホール 中ホール	600
	バレエ カンパニー ウェスト ジャパン	11/9	1	神戸文化ホール 中ホール	600
	貞松・浜田バレエ団「くるみ割り人形」 お菓子の国Ver. & お伽の国Ver.	12/20～21	2	神戸文化ホール 大ホール	3,000
	新作演劇『流々転々 KOBE1942-1946』	2/14～15	2	神戸文化ホール 中ホール	1,200
	情報誌「はーるめいと」	年6回発行 予定			
普及啓発・交流事業		10事業22公演2企画			19,900
	劇団唐組第75回公演「紙芝居の絵の町で」	4/18～20	3	湊川公園 特設紅テント	600
	大阪・関西万博 オランダ王国公式プログラム オランダ・日本共同インテグレイテッドダンス公演 「UNUM」&「Iungo」	5/24・5/25	2	神戸文化ホール 中ホール	700
	こどもコブホ2025 神戸文化ホール ウェルカムジャンボリー2025 連携イベント	5月下旬	1	こども本の森 神戸	100
	こどもコブホ2025 神戸文化ホール ウェルカムジャンボリー2025	6/21	1	神戸文化ホール 大ホールほか	1,500
	こどもコブホ2025 「めにみえない みみにしたい」&ワークショップ	8/2～3 7月下旬	3	神戸文化ホール 中ホール、新開地 アートひろば	500
	第49回 東西落語名人選	9/27	2	神戸文化ホール 中ホール	1,200
	和太鼓松村組 神戸公演2025	10/25	1	神戸文化ホール 大ホール	1,500
	劇団四季こころの劇場 神戸公演	12/2～5	8	神戸文化ホール 大ホール	12,000
	SING' N' PRAY KOBE PRAY FROM KOBE ～明日につなげるコンサート～	1/17・1/18	2	神戸文化ホール 大ホール、中ホール	1,200
	第十八回 神戸能	3/20	1	神戸文化ホール 中ホール	600
育成・支援事業		3事業2公演5企画			784
	全国公立文化施設協会 事業環境部会 EPAD Re LIVE THEATER in KOBE	11/29	2	神戸文化ホール 中ホール	600
	アートマネジメント人材養成講座 アートマネジメント講座	9月～11月	3	中央区文化セン ター	150
	アートマネジメント人材養成講座 連携大学インターンシップ	6月～2月		神戸文化ホール等	30
	芸術文化観光専門職大学 臨地実務実習（劇場プロデュース実習）	夏季／冬季		神戸文化ホール等	4
神戸文化ホール事業合計		18事業30公演8企画			26,084

2 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団

(1) 事業方針

- ・神戸文化ホールにおける質の高い演奏の提供
- ・演奏水準のさらなる向上
- ・広報強化、アウトリーチの実施による両楽団の周知
- ・自主公演への集客強化と新たな依頼公演の獲得

(2) 事業内容

① 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団

全国の自治体で唯一、ホール専属の神戸市室内管弦楽団と神戸市混声合唱団を保有・運営している強みを活かし、実力ある両団を核とした創造力あふれる企画発信や年齢や障がいを超えて子ども達が楽しむことができる「こどもコンサート」の実施など、普及啓発や社会包摂事業の充実をはかり、「音楽のまち神戸」のシティプロモーション、シビックプライドの醸成に資する。

② 教育普及に関する取り組み

次代を担う子ども達に対する音楽鑑賞機会の提供のため、市立小学校に通う児童を対象とした「インリーチ事業」「アウトリーチ事業」に引き続き取り組む。令和7年度からは新たに、インリーチ事業の公演会場として文化センター（令和7年度：ありまホール）を追加し、また、アウトリーチ事業に関しては、対象を市立特別支援学校に絞り、各学校へ出張演奏を行う。



〈インリーチ事業〉



〈アウトリーチ事業〉

③ 楽団周知・魅力発信の取り組み

令和4年1月から開始した神戸市室内管弦楽団、神戸市混声合唱団の定期演奏会を1年間のセットで聴くことができる「定期会員制度」の募集、サービス内容を強化し、安定した固定客層の獲得を目指す。

また引き続き、効果的な広告出稿、SNSの発信の工夫、記者懇談会の開催などで効果的な広報を展開する。そのほか、他の施設・団体等からの公演依頼や企業支援の獲得等に積極的に取り組み、市内外問わずより幅広く認知され、愛される団の運営を目指す。

（３）令和７年度神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団事業一覧（神戸文化ホール関連）

【自主公演】

（単位：人）

事業名		開催時期	公演数	開催場所	来場見込
5 合 同 年	<ベートーヴェン・ダブルビル> 合同定期演奏会「ミサ・ソレムニス」	11/15	1	神戸文化ホール 大ホール	1,000
	<ベートーヴェン・ダブルビル> 神戸市室内管弦楽団 第170回定期演奏会 「第九」	11/16	1	神戸文化ホール 大ホール	1,000
神 戸 市 室 内 管 弦 楽 団	第167回定期演奏会 「追憶のショスタコーヴィチ」	4/19	1	神戸文化ホール 大ホール	500
	第168回定期演奏会 「トルコ趣味はいかが？」	6/7	1	神戸文化ホール 大ホール	500
	第169回定期演奏会 「萌えたつブルックナー」	9/20	1	神戸文化ホール 大ホール	500
	第171回定期演奏会 「大いなる旅立ち」	3/7	1	神戸文化ホール 大ホール	500
神 戸 市 混 声 合 唱 団	合唱コンクール 課題曲コンサート	5/17	1	神戸文化ホール 大ホール	500
	秋の定期演奏会 「人間の顔～戦後80年に捧ぐ」	9/14	1	神戸文化ホール 大ホール	500
	春の定期演奏会 「尾高忠明の合唱」	3/14	1	神戸文化ホール 大ホール	500
合 同	こどもコンサート	8/3	1	神戸文化ホール 大ホール	500
自主公演合計					6,000

【主な依頼公演】

事業名		開催時期	公演数	開催場所	来場見込
合 同	ろうきん 夏休みこどもコンサート	8/10・11	2	明石市民会館アワーズホール 西宮市フレンテホール	500
合 同	特別支援学校アウトリーチ	9月～3月	6	市立特別支援学校	300
合 同	文化ホールインリーチ事業	2/5・6	4	神戸文化ホール 大ホール	4,000
合 同	文化センターインリーチ事業	2/13	2	北神区文化センター あり まホール	1,000
合 同	ろうきんコンサート	2/22・23	2	神戸文化ホール 中ホール アクリエひめじ	1,000
依頼公演合計					6,800

3 文化振興事業

(1) 事業方針

- ・芸術文化による神戸ブランドの創造発信
- ・地元アーティスト・団体の芸術文化活動をサポートし、神戸文化の創造・発展に努める
- ・市民のくらしに芸術文化を根づかせる取り組み
- ・次世代の芸術文化の担い手や支え手の育成

(2) 事業内容

① 芸術文化による神戸ブランドの創造発信

神戸に根付いたジャズ文化を市内外へ発信するため、観光・商業・報道等さまざまなジャンルの民間企業・個人・官公庁等と連携し、「ジャズの街神戸」推進協議会の活動として、「神戸ユースジャズオーケストラ」の運営をはじめ、『神戸ジャズの日』記念イベントや、公式ウェブサイト「JAZZ TOWN KOBE」等を通じ、さまざまな神戸のジャズに関する情報を集約し、発信を行う。

また、神戸を代表するジャズイベント「神戸ジャズストリート」、「JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL」や神戸ジャズ 100 周年を機にスタートした「Kobe Jazz Centennial」を支援することで、ジャズの魅力発信・普及啓発をはかる。

② 情報収集・提供の充実

地元のアーティストや文化芸術関係者を対象に、ウェブサイトから気軽に相談できる「こうべ文化芸術相談窓口」を設置し、文化芸術活動に関する相談（資金調達、活動拠点、広報等）に対し、専門家等と連携し情報提供や助言等を実施する。また、アーティスト向けのセミナーや、文化センターとの連携事業（公募したアーティストによるワークショップ・コンサート等）など、学びや交流機会の提供、新たな活動機会の創出につながる取り組みを積極的に行う。

これらの取り組みを通じて、地域の文化芸術活動にかかる情報や、必要な知見、ネットワークを蓄積し、神戸の文化芸術振興・発展につなげていくことを目指す。

③ 市民参加型芸術文化事業の充実

市民による芸術文化活動の発表機会を創出するため、「神戸市吹奏楽祭」や「シャンソン・ポピュレールコンクール」、「神戸三曲協会演奏会」等の事業を行う。

④ 地元芸術文化団体との協力関係の強化及び若手芸術家の発掘・支援

神戸文化の基盤となっている地元芸術文化団体の活動を支援するとともに、神戸芸術文化会議（こうべ芸文）とは令和6年度に連携協定を締結し、文化ホールのワンコインコンサートや、長田区文化センターを活用した事業を連携して行う等、協力関係の強化を図る。また、「神戸市吹奏楽祭」、「JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL」等を通じて今後の神戸文化の担い手となる若手人材の育成を支援する。

⑤ KOBE まちなかパフォーマンスの運営・推進

神戸市が令和6年度から開始した「KOBE まちなかパフォーマンス」の事務局として、アーティストの新たな活動機会と、市民が様々な文化芸術やエンターテインメントに気軽に触れられる機会の両方を創出し、まちの賑わいや魅力向上につなげていくことを目的に、市と連携して取組みを一層進める。

これらの取組みを通じて、アーティスト情報の蓄積や、会場管理者である市関係部局や民間事業者との関係性構築を図り、地域と連携したにぎわい創出に取り組める団体となることを目指す。

(3) 令和7年度文化振興課事業一覧（神戸文化ホール関連）

(単位：人)

事業名	開催時期	開催場所	入場者数
神劇まわり舞台	4月～3月	市内小劇場	1,200
こうべ文化芸術相談窓口 (アーティストからの相談対応)	通年	メールまたはオンライン	—
神戸ユースジャズオーケストラの運営 (「ジャズの街神戸」推進事業)	通年	100BANホール、ジーベックホールなど	—
KOBEJAZZDAY2025 旧居留地コンサート (「ジャズの街神戸」推進事業)	4/6	旧居留地三井住友銀行神戸営業部前	500
神戸市吹奏楽祭	4/29, 11/3	神戸文化ホール大ホール	6,000
こうべ全国洋舞コンクール	5/3～5/5	神戸文化ホール大・中ホール	2,000
神戸三曲協会演奏会	6/8	神戸文化ホール中ホール	300
神戸フィルハーモニック定期演奏会等	6/1, 10/26	神戸文化ホール大ホール	1,000
神戸ジャズ道場	7月下旬(予定)	神戸セミナーハウス	—
兵庫県吹奏楽コンクール神戸地区大会	7/26～28	神戸文化ホール	5,000
兵庫県アンサンブルコンテスト神戸地区大会	12/26～27	大・中ホール	
JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL	8/15～17	神戸文化ホール大ホール	2,000
KOBE JAZZ CENTENNIAL	10月中旬(予定)	三宮・居留地周辺	5,000
神戸ジャズストリート	10/11・12	北野町界限10か所程度	3,000
神戸音楽家協会・神戸からのしらべ	10/26	神戸文化ホール中ホール	300
全日本シャンソン・ポピュラーコンクール (ファイナル)	12/6	神戸文化ホール中ホール	300
文化振興事業合計			26,600

(4) 令和7年度神戸芸術文化会議連携事業一覧

(単位：人)

事業名	開催時期	公演数	開催場所	入場者数
ランチタイム・ワンコインコンサート				
第3回 出演：辰野翼（ピアノ）、松井るみ（ソプラノ）	6/5	1	神戸文化ホール 中ホール	500
第4回 出演：宮本慶子（マリンバ）、坂本恵子（ピアノ）	10/1	1		500
第5回 出演：芹澤佳司（ピアノ）、芹澤文美（ピアノ）	12/10	1		500
第6回 出演：佐野えり子（ピアノ）、佐野まり子（ピアノ）	3/24	1		500
神戸芸術文化会議連携事業合計			1事業4公演	2,000

4 フルートコンクール事業

(1) 事業方針

- ・有望な若きフルーティストを世界の楽壇に飛翔させる
- ・音楽を通じて国際交流と友好親善を図る
- ・「音楽のまち神戸」として文化の香り豊かなまちづくりを推進する

(2) 事業内容

① 第11回神戸国際フルートコンクール（再掲）

令和6年度に応募を受け付け、41の国と地域から357名の申し込みがあった。その中から予備審査を通過した40名の若き才能溢れる出場者が神戸文化ホールに集う。357名の応募はこれまで40年の歴史の中で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でフルオンライン開催となった第10回大会に次ぐ過去2番目の応募数、現地開催大会の中では過去最多であった。

コンクールは8月29日から9月7日の間、神戸文化ホールで開催される。事業運営には、大学生のインターンシップ参加も予定している。

② KOBE 国際音楽祭（当財団企画メイン公演）

<エマニュエル・パユ プロデュース KOBE 国際音楽祭 2025オープニング・コンサート(再掲)>

世界の音色が集う神戸オリジナルのプロジェクトで、音楽祭は幕を開ける。神戸国際フルートコンクール第2回の優勝者で、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席フルート奏者であり、世界トップクラスのソリストとしての人気を誇るエマニュエル・パユを迎える。共演は神戸市室内管弦楽団。指揮者のアンドレアス・オッテンザマーは、ベルリン・フィルの首席クラリネット奏者から指揮者に転身した逸材であり、パユの指名により登場する。これまでのコンクール日本人入賞者の演奏を紹介するコーナーを設けるなど、パユ自身の神戸国際フルートコンクールへの想いと心づくしが光る企画。（7月12日開催）

<夏の昼下がりコンサート 荘村清志(ギター)&工藤重典(フルート)デュオリサイタル>

2024年にデビュー55周年を迎え、日本クラシック・ギター界を長く牽引してきたパイオニア荘村清志と、国際的に活躍を続けるフルーティスト工藤重典。ヘンデル、メンデルゾーンなどのクラシック曲とタレガ、グラナドスなどエスニックな香りに満ちた名曲、二つの楽器のジャンルをこえた妙味を、息の合ったふたりによるトークを交えて存分にお楽しみいただくプログラム。西神中央ホールでゆったりと平日の午後のひとときをお楽しみいただく企画。

<テレマン室内オーケストラ J.S. バッハ「ブランデンブルク協奏曲」全曲演奏会>

テレマン室内オーケストラは、1963年に指揮者・延原武春が結成し、関西のみならず日本でバロック音楽演奏のトップランナーとしての活動を60年にわたり続けてきた名オーケストラ。これまでに「文化庁芸術祭優秀賞」「サントリー音楽賞」などを受賞し、ライブツィヒで行われているバッハ音楽祭にも招聘されている。神戸市在住の延原武春は、2008年にはドイツ連邦共和国より功労勲章を受章するなど音楽界に長く貢献するレジェンド。彼らの十八番でもあるフルートをはじめ器楽が縦横無尽に活躍するバッハの名曲「ブランデンブルク協奏曲」を一気に全曲お聞きいただく企画。

<音楽風刺劇「オスペダレー」>

神戸市出身のソプラノ歌手・鈴木美登里が率いる声楽アンサンブルのラ・フォンテヴェルデが2023年9月に東京で復刻・日本初演を行ったイタリア17世紀のコメディの関西初演。作曲当時の演唱法に通じた名歌手たちと、チェリストの鈴木秀美をはじめとする強力な器楽陣で、痛快無比、目からウロコの約1時間の音楽劇を演奏会形式でお楽しみいただく企画。楽譜の発見者・校訂者である音楽学者の松本直美氏によるトーク(「医者なんか大嫌い〜《オスペダレー》の見どころ、聴きどころ」)あり。

<発酵(はっこう)する古楽 ～柴田俊幸(フラウト・トラヴェルソ)>

&アンソニー・ロマニウク(鍵盤)ライブ～>

進化を続ける古楽を象徴する二人が、神戸の酒蔵で音楽を「発酵」させる。柴田俊幸は、ラ・プティット・バンドやヴォクス・ルミニス、バッハプラスといった名門ヨーロッパ古楽アンサンブルで活躍するフルートの古楽器であるフラウト・トラヴェルソを操る気鋭の奏者で、世界的にも高い評価を得ている。鍵盤楽器の鬼才、アンソニー・ロマニウクとの共演による『J.S. バッハ:フルートソナタ集』は、レコード芸術の特選盤に選ばれ話題に。2023年にはチューリングゲン・バッハ週間へ招待され、2024年にはNHK-TVの《クラシック倶楽部》に出演。

<第11回神戸国際フルートコンクール スペシャルナイト・ガラ>

神戸国際フルートコンクール関連企画でもあるこの公演は、第11回神戸国際フルートコンクール審査員が総出演する豪華公演で神戸国際フルートコンクールならではの企画。

③ 関連事業の開催

4年に1度の開催である神戸国際フルートコンクールをより発展、浸透させるため、関連事業を開催する。

令和7年度においては、KOBE 国際音楽祭の開催に加え、2029年2月7日には、第6回神戸国際フルートコンクールで入賞を果たした高木綾子氏のデビュー25周年記念リサイタルを開催する。また、令和6年度に関連事業として実施した社会包摂事業(音楽交流プログラム)の発展企画も音楽祭の一環として実施する。

(3) 令和7年度フルートコンクール関連事業一覧(神戸文化ホール関連)

事業名	開催時期	回数	開催場所
第11回神戸国際フルートコンクール 第1次審査	8月29日(金)-9月2日(火)	4	神戸文化ホール(中)
第11回神戸国際フルートコンクール 第2次審査	9月4日(木)	1	神戸文化ホール(中)
第11回神戸国際フルートコンク第11回神戸国際フルートコンクール スペシャルナイト・ガラ ～コンクール審査員が総出演～	9月5日(金)	1	神戸文化ホール(大)
第11回神戸国際フルートコンクール出場者アウトリーチ	9月5日(金)	5	市内学校等
第11回神戸国際フルートコンクール 本選・表彰式	9月6日(土)	1	神戸文化ホール(中)
第11回神戸国際フルートコンクール 入賞者披露演奏会□	9月7日(日)	1	神戸文化ホール(中)
高木綾子デビュー25周年記念リサイタル	2月7日(土)	1	神戸文化ホール(中)
KOBE国際音楽祭企画(上記記載分を除く)	7月12日-9月14日	104	市内各地
		118	フルートコンクール事業合計

KOBE国際音楽祭 事業一覧(全事業)

主催＝フルートコンクール事業課、市＝文化交流課主催、財団＝演奏課・ホール事業課・文化センター課主催、
KIFC＝第11回神戸国際フルートコンクール
共催＝名義共催等、参加＝他社等主催・音楽祭参加公演

事業名	開催時期	回数	区分	開催場所
[プレ企画]ポスト舞踏派『魔笛』	7月5日(土)	1	財団	神戸文化ホール(中)
[プレ企画]神戸学院大学グリーンフェスティバル第471回 フルート音楽を集めて	7月5日(土)	1	参加	神戸学院大学
[プレ企画]第2回日本フルートフェスティバルin兵庫	7月6日(日)	1	共催	神戸文化ホール(大)
エマニュエル・パユ プロデュース KOBE国際音楽祭 2025オープニング・コンサート	7月12日(土)	1	主催	神戸文化ホール(大)
夏の昼下がりコンサート 莊村清志(ギター) & 工藤重典(フルート) デュオリサイタル	7月17日(木)	1	主催	西神中央ホール
未来の音楽家たちのホールコンサート①	7月19日(土)	1	神戸市	ありまホール (北神区文化センター)
障がいのある子どもたちのためのコンサート	7月19日(土)	1	主催	賀川記念館
テレマン室内オーケストラ J.S. バッハ「ブランデンブルク協奏曲」全曲演奏会	7月19日(土)	1	主催	神戸朝日ホール
未来の音楽家たちのホールコンサート②	7月22日(火)	1	神戸市	ビフレホール (長田区文化センター)
未来の音楽家たちのホールコンサート③	7月23日(水)	1	神戸市	西神中央ホール
未来の音楽家たちのホールコンサート④	7月24日(木)	1	神戸市	うはらホール (東灘区文化センター)
音楽風刺劇 オスペダーレ(演奏会形式/イタリア語上演・字幕付き)	7月26日(土)	1	主催	神戸新聞松方ホール
リコーダーアンサンブル「フルッタ・ファンタジア」ラクリメ、あるいは7つの涙	7月27日(日)	1	参加	神戸聖愛教会
フルートのランチタイムコンサート&鑑賞講座	7月29日(火)	1	財団	中央区文化センター
神戸文化ホールこどもコボホ2025「めにみえない みみにしたい」	8月2日(土),3日(日)	2	財団	新開地アートひろば
神戸市室内管弦楽団&神戸市混声合唱団 こどもコンサート2025	8月3日(日)	1	財団	神戸文化ホール(大)
真夏の打楽器アンサンブル 神戸パーカッション・ギャラリー ～菅原淳アレンジ・コレクションvol.8～	8月11日(月)	1	共催	神戸文化ホール(中)
大阪フィルハーモニー交響楽団 神戸特別演奏会	8月22日(金)	1	参加	神戸国際会館こくさいホール
Selection Vol.7 「小菅優・最前線 in KOBE」	8月23日(土)	1	財団	うはらホール (東灘区文化センター)
発酵(はっこう)する古楽～柴田俊幸(フラウト・トラヴェルソ)&アンソニー・ロマニウク(鍵盤)ライブ～	8月23日(土)	1	主催	酒心館
第22回日本フルートコンヴェンション in KOBE 2025 ファイナルコンサート	8月24日(日)	1	共催	神戸文化ホール(大)
神戸の中高生×日韓の音楽家達の架橋公演	8月24日(日)	1	神戸市	神戸文化ホール(中)
吉川隆弘ピアノリサイタル	8月30日(土)	1	参加	神戸朝日ホール
アンサンブル神戸「ブランデンブルク協奏曲 全曲演奏会Vol.5」	8月30日(土)	1	参加	神戸新聞松方ホール
みんなで奏でるフルートオーケストラ ～フルート500人アンサンブル～	8月31日(日)	1	神戸市	神戸ファッションマート アトリウムプラザ
第11回神戸国際フルートコンクール スペシャルナイト・ガラ ～コンクール審査員が総出演～	9月5日(金)	1	主催/KIFC	神戸文化ホール(大)
華麗なる響宴 ～Special Gala Concert～	9月6日(土)	1	参加	神戸朝日ホール
第11回神戸国際フルートコンクール 入賞者披露演奏会	9月7日(日)	1	主催/KIFC	神戸文化ホール(中)
※第11回神戸国際フルートコンクール	8月29日(金)～9月7日(日)	11	KIFC	神戸文化ホール(中)他
ストラディヴァリウス・コンサート2025 ティモシー・チューイ(ヴァイオリン)&上野通明(チェロ)	9月13日(土)	1	共催	神戸文化ホール(中)
神戸市混声合唱団 秋の定期演奏会 「人間の顔～戦後80年に捧ぐ」	9月14日(日)	1	財団	神戸文化ホール(大)
The 25th KOBEスティールパンカーニバル2025	9月14日(日)	1	参加	鉄人広場(若松公園内)
社会包摂企画 フルーティストによる音楽交流プログラム	調整中	4	主催	市内老人ホーム、特別支援学校等
まちなかコンサート	期間中	70	神戸市	市内各所
		117		

※神戸市企画実施・他団体主催の参加公演等全て含む

5 情報発信

(1) 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団の情報発信強化

神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団について、専門人材のネットワーク・SNS を活用した積極的な情報発信、マスコミとの関係構築による記事化・放送化に引き続き取り組む。また、各公演に音楽評論家を招き、注目される団体としてのムーブメントを起こし告知に資するといった戦略的広報を更に進める。

(2) インターネットによる情報発信

当財団が主催する主要事業などを幅広く紹介するとともに、管理している各施設の空室情報や講座の受講申込み、各種情報誌の内容をホームページに掲載する。

また、X（エックス）やフェイスブック、インスタグラムなど多様な SNS を活用した情報発信に積極的に取り組むとともに、動画共有サイト等による事業広報を展開する。加えて、地元のアーティストや文化芸術関係者を対象とし、ウェブサイトから気軽に相談できる「こうべ文化芸術相談窓口」について、引き続き広く利用を促すとともに、セミナーや対面相談会、ワークショップなどの取組を通じて、地域の文化芸術活動にかかる情報や、必要な知見、ネットワークを蓄積し、神戸の文化芸術振興・発展につなげていく。

(3) 「神戸 C 情報」の発信

神戸を中心とした文化芸術イベント情報を主催者から提供いただき、ウェブサイトや SNS で広く発信。こうべ文化芸術相談窓口をはじめ様々な事業と連携し、文化芸術に関する情報プラットフォーム形成を目指す。

(4) 文化ホール公演事業の情報発信強化

神戸文化ホールの情報発信機能として、情報誌「ほーるめいと」において5年ぶりとなる誌面のリニューアルを実施して発行（15,000 部／隔月）する。また SNS を活用したメールマガジン、フェイスブック、X（エックス）での発信や、ホームページの内容の充実など最新の動向を反映させながら機能向上を図る。

(5) 広報 PR の強化

財団事業を総合的かつ横断的にプロモーションし、公演の入場者数や入場料収入の増加につなげていく。

また、経験豊富な人材の全国的なネットワークを活用し、マスコミへ各種資料提供を行うなど情報発信に積極的に取り組む。

6 神戸文化ホール貸館・管理事業

(1) 事業方針

- ・弾力的なホール運営と専門性の高いサービスの提供
- ・施設利用者、来館者の意見を反映したホール運営
- ・文化の発信拠点として地元芸術団体・若手芸術家を支援
- ・基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営

(2) 事業内容

① 弾力的なホール運営と専門性の高いサービスの提供

年中無休、早朝仕込み・深夜撤収など、ニーズに応じた弾力的な運用を継続する。また、舞台スタッフによる専門性の高い舞台運営、ホスピタリティ溢れるホール運営で利用者をサポートする。

② 施設利用者、来館者の意見を反映したホール運営

利用後のアンケート等でいただいたご意見・ご要望をもとに、ホール運営全般の改善に努める。

③ 文化の発信拠点として地元芸術団体・若手芸術家を支援、広域からのホール利用の促進

抽選会における優先利用制度や練習利用の割引料金制度による地元芸術団体、若手芸術家の活動支援を継続する。また、メールを用いた事前受付制の抽選会を継続して実施することで、遠方の利用希望者のホール利用のアクセシビリティを向上させる。

④ 基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営

設備全般にわたる日常的な点検の実施、不良箇所への速やかな対処に努め、神戸市の公共基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営を行なう。

また、キャッシュレス決済（電子マネー）で利用料金やチケット代金の支払いが可能となる電子精算機器や、ホールでのインターネット配信等のため光回線、非接触で入場を可能とするスマートゲートの活用により、利用者にとって使いやすいサービスと設備を引き続き提供する。

(3) 新文化ホール受託準備事業

来るべき新文化ホールの指定管理者選定に向けて、指定管理者として相応しい組織体制や事業内容、顧客創造のあり方などを自主的に研究検討するため、新文化ホール受託準備室(総務部・事業部・管理部兼務)を設置し、施設管理課に担当課長を、また、顧客創造戦略を検討するため施設管理課にマーケティング機能強化担当職員を配置する。

新開地アートひろば

1 新開地アートひろば事業

(1) 事業方針

- ・文化芸術を軸とした地域の活性化と賑わいづくり
- ・子育て世代をはじめ、幅広い人々が集う、地域にひらかれた文化活動拠点
- ・継続したアーティストの育成・支援
- ・市内外の文化施設や教育機関、財団のネットワークを活用した交流や連携の強化
- ・実施事業の評価・リサーチ・研修による事業向上及び人材育成

(2) 事業内容

① 創造発信・地域活性化・施設活用事業

アーティストとの協働による創造的プログラムを
通年にわたり計画・実施する。

様々なジャンルのアーティストを起用して事業を展開、幅広い世代に向けた鑑賞・参加型イベントのほか、てててパークを活用しアーティストやひろばスタッフのワークショップを実施することで地域の文化活動拠点を目指す。



〈ニューあそび場の創造〉

事業名：「ニューあそび場の創造」「月イチアーティスト・スタッフとあそぼ！」

② アーティスト育成・支援事業

次代を担う若手芸術家の育成プログラムの他、アーティストの創作活動や発表の場の提供を行う。長期的にアーティストを支援する仕組み作りや、文化芸術活動に携わる様々な人に向けた育成支援事業を展開し、アートファンの裾野を広げることを目的とする。

事業名：「Go!Go! High School Project」、「アーティストサポートプログラム」

③ プログラム連携・ネットワーク構築事業

市内文化施設（KIITO、C.A.P、ファッション美術館等）との連携プログラムの他、トライやるウィーク等の実施・協力

事業名：「Marching KOBE」「ミュージアムリンク」「各種提携・共催事業（未定）」

④ その他

神戸市・新開地まちづくり NPO 等の地域イベントの受入や協力を行い、地域活性化の取組を実施する。また、当館事業から生まれた「新開地舞踊歌劇団」の活動支援を行う。

事業名：「新開地ジャズヴォーカルクィーンコンテスト」「土曜マルシェ」「新開地冬・夏まつり」

(3) 令和7年度 新開地アートひろば事業一覧

事業名		開催時期	会場(施設名)	入場者見込
創造発信、地域活性化・施設活用事業				
1	ニューあそび場の創造Vol.14「南野詩恵シルクスクリーン企画」	4～6月	ギャラリー	2,000
2	ニューあそび場の創造Vol.15「新開地おぼけひろば」	7～9月	ホール・ギャラリー他	5,000
3	ニューあそび場の創造Vol.16 toRmansion	10～12月	ホール他	3,000
4	ニューあそび場の創造Vol.17「湊川新開地ガイドブック改訂版」	1～3月	ギャラリー	2,000
5	月イチ(ワークショップ)	毎月1回	てててパーク	300
6	シルクスクリーン(ワークショップ)	年間4回	アトリエ	40
アーティスト育成・支援事業				
1	Go!Go!High SchoolProject2025	7～8月	ホール	240
2	アーティストサポートプログラム	通年	アトリエ	10
プログラム連携・ネットワーク構築事業				
1	Marching KOBE、トライやるウィークほか	通年	新開地アートひろば	10
2	各種提携・共催事業	通年	ホール	1,200
その他事業				
1	新開地ジャズヴォーカルクイーンコンテスト・音楽祭	5月	ホール	200
2	土曜マルシェ	毎月第2土曜日	1room	6,000
			合計	20,000

2 新開地アートひろば貸館・管理事業

(1) 事業方針

- ・利用者が安全・安心・快適に利用できる貸館運営・利用者対応
- ・市民の芸術文化活動の促進・誘致
- ・利便性の向上と芸術文化活動への協力

(2) 事業内容

① 利用者が安全・安心・快適に利用できる貸館運営・利用者対応

「練習施設」と「発表施設」の用途に即したサポート体制を整え、利用者のニーズに応えることで、また利用したいと思える安心感・快適性を提供する。また、幼児向けスペースや1階オープンエリアでは、職員が駆け付け可能な体制の整備により、安全性の確保を行う。

② 市民の芸術文化活動の促進・誘致

シルクスクリーン工房では工房専門担当者を配置し、利用者サポートができる安定した工房運営を維持するとともに、引き続き利用率向上促進を行う。また、1階スペースの賑わいを施設全体の知名度向上に結び付け、新規利用客の獲得に取り組む。

③ 利便性の向上と芸術文化活動への協力

来館者向け Free Wi-Fi の提供やキャッシュレス決済の導入により、施設利用の利便性を向上させる。また、職員が1階に常駐することによる利便性の確保と、文化芸術関連の情報発信のスペースの整備により、市民の芸術文化活動の後押しと拡がりに貢献する。

各区文化センター

1 文化センター講座・地域連携事業

(1) 事業方針

- ・「地域住民とともに歩む文化センター」として市民の文化活動ニーズに対応、講座事業や地域連携事業の実施
- ・子育て世代、子ども対象に参加しやすい料金設定でのイベント、講座を増やす
- ・作品展示会・発表会の実施
- ・「多文化共生」をテーマにした事業実施
- ・財団が有する文化事業運営ノウハウや、文化団体との人的ネットワークを活用

(2) 事業内容

① 講座事業

入門者・初心者対象の文化・教養・スポーツなどの講座を、新規に学びたい方にも試みやすい3ヶ月単位の期間（春季・夏季・秋季・冬季）で開催する。神戸市内の他大手カルチャースクールが事業撤退・縮小していく昨今の状況下でも、着実に講座事業を継続し文化活動を楽しんでいただけるよう引き続き運営していく。

② 地域連携事業（地域住民参加型のイベント及び地域文化活性化事業）

各センターの特色を生かした住民参加型の事業に取り組むとともに、「農村歌舞伎」や「須磨琴」など地域の伝統文化や歴史を生かした事業を実施する。令和2年度より指定管理となった旧勤労市民センターを中心に、市の文化財課や博物館との連携事業を多数展開した実績を踏まえて、今年度も文化振興に関わる他施設との連携を強化していく。

また地域文化活性化事業として、従来の伝統文化や歴史を生かした事業に加え、神戸にゆかりのある音楽家や落語家を迎えた公演等、今まで以上に色彩豊かな事業展開を行っていく。

令和6年度に続き、文化庁の伝統文化親子教室事業（地域展開型）に応募し、書の芸術祭やこども農村歌舞伎、須磨琴等、各地域で伝統文化親子教室事業（教室実施型）と連携する。



〈書の芸術祭〉

③ 作品展示会・発表会

文化センターのギャラリーやロビー、ホールにおいて、講座受講生をはじめとする市民の絵画、陶芸、写真などの作品展示会や舞踊、音楽等の発表会を実施している。



〈市民の第九〉

④ 「多文化共生」をテーマにした事業実施

神戸市が中央区文化センターの事業目標として掲げている「多文化共生」に即し、神戸市在住のイタリア人ヴァイオリニストを中心とした海外アーティストのミニコンサートを定期的実施、更に他の外国人アーティストの演奏会も開催回数を増やしている。



〈中央区文化センター定期演奏会〉

令和7年度文化センター事業一覧（文化センター）

（単位：人）

事業名		開催時期	開催場所	入場者数
文化センター共通事業				
	市民の第九2024	12/13	神戸文化ホール	1,200
地域文化活性化事業				
1	ラ・プリマヴェーラ	4/4	東灘区文化センター	300
2	うはらまつり	5/10	東灘区文化センター	500
3	みんなでハレルヤ	6/21	東灘区文化センター	300
4	七夕コンサート	7/6	東灘区文化センター	550
5	書の芸術祭	7/12	東灘区文化センター	300
6	こどもお楽しみ劇場	7/19	東灘区文化センター	300
7	歌の饗宴	10/4	東灘区文化センター	200
8	親子で楽しむジャズコンサート	10/5	東灘区文化センター	300
9	埋蔵文化財センター連携セミナー	11/9	東灘区文化センター	150
10	KOSMA40周年記念コンサート	11/16	東灘区文化センター	300
11	ソロ管楽器コンクール	11/23	東灘区文化センター	100
12	東灘区文化センター音楽会	12/14	東灘区文化センター	300
13	梅の宴	2/28	東灘区文化センター	400
14	定例講座発表会	3/20	東灘区文化センター	300
15	民踊春まつり	4/27	灘区文化センター	150

16	灘区コーラスの集い	6/20	灘区文化センター	150
17	CS神戸連携 子供も大人もアートな夏祭り	8月	灘区文化センター	300
18	マリーゴールドフェスティバル	2月	灘区文化センター	300
19	神戸市いけばな展	4/27	中央区文化センター	100
20	ランチタイムコンサート	7/29	中央区文化センター	100
21	マウロ・イウラート定期演奏会	10/5	中央区文化センター	100
22	イブニングコンサート	10/8	中央区文化センター	100
23	ランチタイムコンサート	10/21	中央区文化センター	100
24	クリスマスコンサート	12/21	中央区文化センター	100
25	ニューイヤーコンサート	1/18	中央区文化センター	100
26	マウロ・イウラート定期演奏会	2/14	中央区文化センター	100
27	ジャズ&クラシック	4/20	北区文化センター	300
28	母親コーラス	7/12	北区文化センター	300
29	農村歌舞伎	7/26	北区文化センター	300
30	サマータイムコンサート（地域の中・高校）	8/24	北区文化センター	300
31	ありまホール映画サロン	5/17	北神区文化センター	100
32	北神ジャズライブ	6/8	北神区文化センター	300
33	ベンチャーズサウンドコンサート	6/29	北神区文化センター	300
34	北神バラエティーフェスタ	7/13	北神区文化センター	300
35	ありまホールコンサート	9/21	北神区文化センター	200
36	北神オータムフェスタ	10/4	北神区文化センター	250
37	ありまホール映画サロン	10/26	北神区文化センター	150
38	スペシャルジャズライブ	11/9	北神区文化センター	300
39	クリスマスコンサート	12/14	北神区文化センター	300
40	北神ニューイヤーフェスタ	1/11	北神区文化センター	300
41	みんなでワイワイチャリティ	3/9	北神区文化センター	300
42	定例講座発表会	2026/3/14, 15	北神区文化センター	300
43	スプリングコンサート	4/20	須磨区文化センター	150
44	須磨区民寄席	6/1	須磨区文化センター	300
45	サマーコンサート	7/27	須磨区文化センター	300
46	室内楽コンサート	9/7	須磨区文化センター	300
47	母親コーラス	9/25	須磨区文化センター	150
48	須磨の歴史	10/26	須磨区文化センター	150
49	もみじまつり	11/20	須磨区文化センター	100
50	クリスマスファミリーコンサート	12/14	須磨区文化センター	150

51	0才からのコンサート	11/30	須磨区文化センター	150
52	ニューイヤークンサート	1/10	須磨区文化センター	150
53	須磨区民寄席	1/18	須磨区文化センター	150
54	ウインターコンサート	2/1	須磨区文化センター	150
55	神戸女子大コンサート	2/15	須磨区文化センター	150
56	定例講座発表会	3/15	須磨区文化センター	150
57	なでしこ月曜シネマ 1	4/14	西区文化センター	400
58	こども向けミュージカル	6/8	西区文化センター	400
59	なでしこ月曜シネマ 2	6/9	西区文化センター	400
60	なでしこホールコンサート	6/22	西区文化センター	150
61	西区合唱のつどい	7/13	西区文化センター	300
62	ユースステーション夏祭り	7/25, 26	西区文化センター	250
63	サマーピアノコンサート	8/3	西区文化センター	350
64	なでしこ月曜シネマ 3	8/11	西区文化センター	300
65	落語 ふたり会	8月	西区文化センター	300
66	こども農村歌舞伎	2024/9/13, 14	西区文化センター	300
67	ジャズ イン セイシン	9/21	西区文化センター	400
68	なでしこ月曜シネマ 4	10/13	西区文化センター	400
69	趣味の集い	10/19	西区文化センター	300
70	ハロウィンコンサート	10/26	西区文化センター	200
71	なでしこ 寄席	11/30	西区文化センター	300
72	ダンスフェスティバル	12/7	西区文化センター	300
73	なでしこ月曜シネマ 5	12/8	西区文化センター	400
74	みんなで歌おう クリスマスコンサート	12/14	西区文化センター	300
75	わいわいフェスタ	12/19, 20	西区文化センター	200
76	シャンソン教室発表会	2/14	西区文化センター	250
77	なでしこまつり	2/22	西区文化センター	300
78	なでしこ月曜シネマ 6	2/24	西区文化センター	300
79	定例講座発表会	3/7	西区文化センター	400
80	ART LABO	時期未定	西区文化センター	100
81	博物館連携セミナー	9/28	兵庫区文化センター	100
82	兵庫オータムフェスタ	10/26	兵庫区文化センター	400
83	博物館連携セミナー	11/30	兵庫区文化センター	100
84	県警音楽隊コンサート	6/14	長田区文化センター	300
85	県警音楽隊コンサート	8/23	長田区文化センター	150
86	ローゼズフェスティバル	9/29	長田区文化センター	400

87	長田わいわいステージショー	11/9	長田区文化センター	300
88	サルビアフェスティバル	3/1	長田区文化センター	300
89	田辺真人 歴史講演会	3/12	長田区文化センター	200
90	区民の音楽の広場	5/18	垂水区文化センター	300
91	こどものためのコンサート	8月	垂水区文化センター	300
92	垂水声楽アンサンブルコンサート	8月	垂水区文化センター	150
92	ゼラニウムフェスティバル	11/2	垂水区文化センター	300
94	フェニックスコンサート	11/8	垂水区文化センター	300
95	響けハーモニー	11/9	垂水区文化センター	300
96	定例講座発表会	3/21	垂水区文化センター	300
97	親子・ペアでアフタヌーンティーコンサート	8/23	北須磨文化センター	100
98	ジャズワインコンサート	10/4	北須磨文化センター	100
99	ハロウィンまつり	10/1-10/31	北須磨文化センター	700
100	定例講座発表会	3/21	北須磨文化センター	100
事業合計				26,500

2 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団

(1) 事業方針

- ・各区文化センターにおける質の高い演奏の提供

(2) 事業内容

各区文化センターにおいて、従来の公演に加え、令和4年度から新たにスタートした神戸市室内管弦楽団による、安価な料金で休憩なし60分以内の企画を継続する。公演後にはトークなどの交流プログラムを実施するほか、定期演奏会で取り上げないような作品、出演者の組み合わせを積極的に試み、市民に新しい音楽体験を届ける。

令和7年度神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団事業一覧（文化センター関連）

（単位：人）

事業名		開催時期	公演数	開催場所	来場見込
室内	セレクション Vol.7 「小菅優・最前線 in KOBE」	8/23	1	東灘区文化センター うはらホール	400
	セレクションVol.8 「変な!?ニューイヤーコンサート」	1/10	1	長田区文化センター別館 ビフレホール	300
混声	あなたに贈るコンサート	4/29	1	中央区文化センター	100
		6/1	1	長田区文化センター別館 ビフレホール	300
		12/21	1	東灘区文化センター うはらホール	400
		1/17	1	西神中央ホール	400
自主公演合計					1,900

3 文化振興事業

(1) 事業方針

- ・市民のくらしに芸術文化を根づかせる取り組み

(2) 事業内容

市民による芸術文化活動の発表機会を創出するため、「シャンソン・ポピュレールコンクール（神戸大会）」等を企画していく。

令和7年度文化振興課事業事業一覧（文化センター関連）

(単位：人)			
事業名	開催時期	開催場所	入場者数
こうべ文化芸術相談窓口 センター関連企画 (コンサート・ワークショップ等)	年度前半で公募 年度後半で実施	各文化センター	500
全日本シャンソン・ポピュレールコンクール (神戸大会)	9/20	長田区文化センター別館 ピフレホール	150
神戸三曲協会独奏会	3/15	東灘区文化センター うはらホール	200
文化振興事業合計			850

4 情報発信

文化センターの情報発信機能の充実を図るため、チラシやホームページでの情報提供のほか、ポスティング、文化センターだよりの発行、友の会運営に取り組むとともに SNS を積極的に活用していく。

5 文化センター貸館・管理事業

(1) 事業方針

- ・文化センターのさらなる有効活用に向けた機能拡充・強化にかかる検討のため、指定管理期間が2年間延長された（令和7～8年度まで）。引き続き「地域住民とともに歩む文化センター」として運営を行っていく。
- ・料金割引制度や利用団体への広報・相談サポートなどの向上と積極的な広報活動による利用促進
- ・長年培ったノウハウの活用による、安全・安心で快適な利用環境の提供
- ・市立の貸館施設として、公的機関及び団体に研修・会合・健診等の誘致活動を実施
- ・財団が運営する定例講座とは別に、利用率の低い貸室を市民の「教えたい」ニーズ対応として貸館利用で講師が、一定期間講座を開設することで、市民の「学びたい」ニーズにも応え、利用率改善にもつなげる
- ・多くの市有施設を一体管理する貸館システム「あじさいネット」を引き続き活用し、利用者の利便性の向上につなげていく。

(2) 事業内容

① サービスと利便性の向上

例：インターネット予約受付、インターネット無料接続サービスの提供、利用料金の割引対象拡充、利用料金等のキャッシュレス決済の導入、市有施設利用申し込み一体管理システム（あじさいネット）導入など

② 地域文化団体との連携強化による情報発信や運営サポート支援

例：地域文化団体の利用料金割引拡充、貸館利用団体専用掲示板設置など

③ 積極的な貸館セールス

例：「文化センターだより」発行、ホームページの活用
入口付近設置の大型ディスプレイによる、空室状況の掲示

④ 省エネルギーや環境を意識した設備管理

例：節電、環境保護の取り組みの日常業務への組み入れ

<収益事業>

(1) 神戸文化ホール貸館・管理事業

神戸文化ホールにおいて、コンベンションなど文化活動以外を目的とする活動の場の提供を図る。また自動販売機設置や駐車場など神戸文化ホール利用者へのサービス向上を行う。

※施設概要	大ホール	: 2043 席
	中ホール	: 904 席
	リハーサル室	: 150 名
	練習室 1～5	: 15 名～150 名
	多目的室・特別控室	
	自動販売機	: 7 台

(2) 新開地アートひろば貸館・管理事業

子育て世代をはじめ、幅広い人々が集う地域に開かれた施設を目指す。特に1階は、子ども向けスペースや、飲食店舗「はっちゃんの台所」など、充実したオープンスペースにより、利用者が気軽に立ち寄り、集いやすいスペースとしての運営を図ること、来館人数と知名度の向上を目指し、収益に繋げる。

※施設概要	多目的ホール	: 232 席
	ギャラリー	: 129 m ²
	リハーサル室 1～2	: 120 m ² ～189 m ²
	会議室 1～2、シルクスクリーン工房、スタジオ 1～3、1room 等	
	てててパーク	: 88 m ²
	自動販売機	: 3 台

(3) 文化センター講座・地域連携事業

当財団が指定管理者として管理運営する文化センターにおいて、美容・スポーツなどの文化振興目的以外で利用者ニーズの高い講座や自主事業を開催する。

※例 講座：健康体操、スポーツ吹矢、バドミントン、卓球、水泳など
自主事業：コミュニティフェスティバル、卓球大会など

(4) 文化センター貸館・管理事業

指定管理者である文化センターにおいて、イベントなど文化活動以外を目的とする活動の場を提供する。また自動販売機設置や駐車場等文化センター利用者へのサービス向上を行う。

※施設概要	大ホール、体育施設、プール	
	会議室、多目的室	
	和室・音楽室・美術室・陶芸芸室等	
	自動販売機	: 33 台
	駐車場（北神区文化センター）	: 123 台

＜法人管理運営事業＞

（１）専門性の強化・効率的な執行体制の構築

芸術文化事業についての研修等の充実を図り、職員の知識の向上及び専門性の強化など人材育成に努めるとともに、優秀な職員を固有職員として登用する。

職員研修を充実させ、職員に基礎実務研修や専門家を招聘した特別講義等を定期的
に開催し、人材育成プログラムの充実を図っている。

令和３年度から、経験豊富な人材を積極的に登用し新文化ホールを見据えた演奏事業、文化ホール事業の強化を行うほか、イベント運営のノウハウ修得も目指し「六甲ミーツ・アート芸術散歩」の事務局を担う六甲山観光株式会社への人的支援を引き続き実施する。

（２）経営の安定化

「中期経営計画 2026」で定める目標の実現に向け、事業を着実に実施していくためには、経営の安定が必須であることから、事業収入の確保のほか、公的及び民間団体からの助成金の獲得、税制優遇制度を活用した寄附など外部資金の獲得に向けて、これまで以上に力を入れて取り組む。

また、当財団事業について、改めて再構築の観点から徹底的な見直しを進めていくとともに、令和３年度よりセグメント会計を導入し、事業部毎の独立採算を目指している。

平成 30 年 7 月に地元経済界が立ち上げた芸術文化を支援する「神戸文化マザーポートクラブ」の事務局を当財団が担うことで、芸術文化界と地元経済界のつなぎ役を担うとともに、当財団としても経済界との関係を深め、当財団に対する企業協賛等支援の獲得を目指していく。